



## 吉野歯科医院

# なぜマイナ保険証の利用率が向上したのか？

— 歯科クリニックにおけるマイナ保険証のメリットとは —



# ＜吉野歯科医院＞施設紹介



## ■施設概要

医療機関名称：吉野歯科医院

院長：吉野耕司

診療科科目：歯科

所在地：

〒432-8047

静岡県浜松市中区神田町403番地

TEL：053-442-4850

## ■オンライン資格確認の運用について

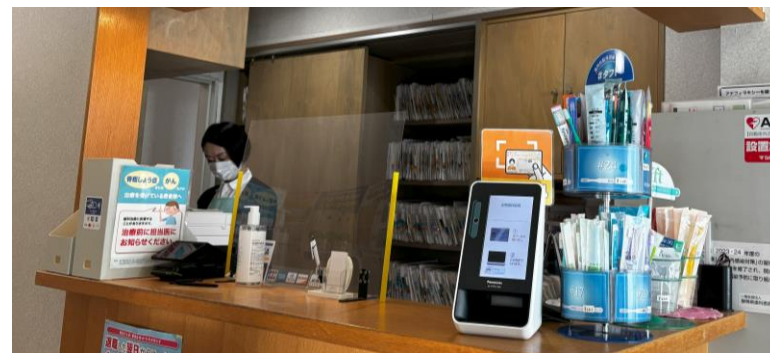
- 令和3年3月15日と早い段階よりオンライン資格確認の運用を開始している
- 患者に対して、マイナンバーカードを持参いただくよう積極的に働きかけをしており、受診患者の**5割程度がマイナンバーカードでオンライン資格確認**を実施している
- 診療/薬剤・特定健診等情報を積極的に活用しており、**マイナ保険証を利用いただくことで、患者により良い医療が提供**できる、**また歯科医師としても安心して**、診察ができると考え、患者に積極的にマイナ保険証の利用を促している
- 積極的なお声がけのほかに、**予約時にマイナンバーカードの持参を促したり**、厚労省が作成しているマイナ保険証利用に関するポスターを掲示するなど、患者にマイナ保険証を利用してもらうための取り組みに力を入れている

# <吉野歯科医院> マイナ保険証利用率向上の背景

## なぜマイナ保険証の利用率が向上したのか？

### 👉 受付の自主的な案内

- オンライン資格確認で表示される資格情報は最新の情報のため、返戻が減少。
- マイナ保険証を患者さんが使えば、受付職員の業務が軽減。
- 保険証の返却忘れなどのミスがなくなる。



### 👉 歯科医師が診察時に案内

- 患者が同意すれば、患者の診療情報や薬剤情報、特定健診等の情報が見られるようになり、重複や禁忌を防ぐことができる。診療時に注意すべき点も事前に把握できる。
- 初診の患者さんでお薬手帳を持っていない方々の薬剤の情報を確認できることで、歯科医師としても安心して外科的処置や処方等を行えるため、診察時にマイナ保険証を持ってきていなければ、次回ぜひ使っていただきたいと案内した。



歯科医師・歯科衛生士・受付職員が**メリット**をしっかりと理解し、  
患者に対して**マイナ保険証**を利用するように促した

# ＜吉野歯科医院＞ 次の日から取り組めるマイナ保険証利用促進の取り組み

## ①受付からのマイナ保険証案内



- 患者さんの受付時に「**マイナンバーカードはお持ちですか？**」とお声がけするようにする。
- 「**マイナンバーカードはお持ちですか？**」とお声がけをすると**意外と多くの方がマイナンバーカードを持っており、出してくれ、マイナ保険証を利用してくれる。**

## ②歯科医師・歯科衛生士からのお声がけ



- 診察時にマイナ保険証を利用していない場合、次回はマイナンバーカードを持ってきてもらいたいことを伝える。
- マイナ保険証を利用してもらうことで、「**診療/薬剤・特定健診等情報**」が閲覧できるため、患者さんがより良い医療を受けることができるようになることを伝えている。
- 患者に**マイナ保険証は、ただの健康保険証の代わりではなく、今後の医療DXのパスポート**であることを伝えることでマイナ保険証を利用してくれる。

# <吉野歯科医院> 次の日から取り組めるマイナ保険証利用促進の取り組み

## ③患者向け掲示



- 患者の目のつくところにポスターを掲示している。
- 待ち時間は手持ち無沙汰となるため、かなりポスターを見てくれる患者さんは多く、ポスターを見た患者さんから「マイナンバーカードを持ってくると何かいいことあるの?」のようなお声をいただくこともある。
- マイナ保険証に興味を持った患者さんは次回以降マイナンバーカードを持ってきてくれる傾向がある。
- ポスターは厚労省ホームページからダウンロードすることができる。

## ④デジタルサイネージの活用



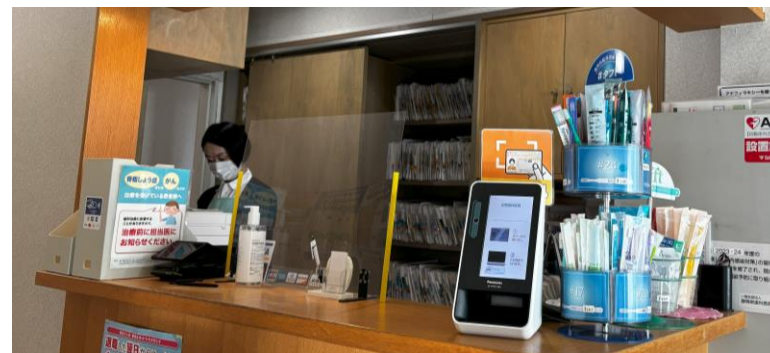
- 受付スペースに小型のテレビを設置し、厚労省が提供している、デジタルサイネージやポスター等を放映するという方法もある。
- ポスター同様、待ち時間に患者が見てくれる傾向があり、デジタルサイネージでも院内掲示と同様の効果が期待できると考える。

# <吉野歯科医院> マイナ保険証の利用にあたっての課題

## マイナ保険証を使ってもらうための課題

### 👉 顔認証付きカードリーダーの利用に時間がかかる

- ・ 初めてマイナ保険証を使う患者さんは顔認証付きカードリーダーを使うのにやはり時間がかかっていた。
- ・ 使い方がわからない患者さんに対しては、資料などを活用して丁寧に利用方法を案内した。高齢者もスマホを使う時代なので、一度利用すれば、年齢に関係なく次回以降ほとんど案内をする必要がなくなる。
- ・ 案内等で受付業務の負担は増えるが、一時的で顔認証付きカードリーダーは今後も利用するため、まずは患者に丁寧に利用方法を案内することが重要。



### 👉 マイナンバーカード利用しない患者が多い

- ・ マイナンバーカードを利用してくれない患者が多いことも課題となっていた。
- ・ 歯科医師や歯科衛生士としても受付としてもメリットを理解しており、マイナ保険証を使っていただきたいと思っているので、次回以降マイナンバーカードを利用してもらうよう案内した。
- ・ メリットを説明の上次回以降の利用を案内すると、かなりの確率でマイナンバーカードを利用してくれるようになるので、お声がけはとても重要。



**業務負担の増加は一時的なもの今後を見据え丁寧な案内が重要**  
マイナンバーカードを**持参しないのではなく利用しないだけ、**  
「マイナンバーカードはお持ちですか？」の声掛けが重要

# <吉野歯科医院> 診療/薬剤・特定健診等情報の閲覧

## 診療/薬剤・特定健診等情報の活用事例



診療情報等は資格確認端末で見ることができますが、当院は歯科ユニットに資格確認端末を置いていない。  
そのため、タブレットを導入し診療情報等を診察室で見られるようにした。

### どのようなときに診療情報等を見るのか？

#### 初診でお薬手帳を持っていない方

- 初診の患者さんの中には、お薬手帳を持っていない方がいる。特に歯科だとお薬手帳を持ってくる習慣がない方もいる。そういった患者さんのお薬情報が見られるため、初診かつお薬手帳を持っていない方の場合にはとても助かっている。

#### 重度歯周病の方

- 重度歯周病の患者さんは一般の方と比べると、糖尿病の確率が高いと言われているため、重度の歯周病患者が来院した際は、診療情報や特定健診等情報を閲覧し、糖尿病の状況を確認している。

事前に患者さんの情報を確認できるため、**より良い医療が提供**できる  
歯科医師としても**安心して診察**を行うことができる

## <吉野歯科医院>今日覚えて帰ってほしいこと

1

マイナ保険証を使うことで患者さんにより良い医療が提供でき、歯科医師も安心して診察が行える

2

患者さんにマイナ保険証を使ってもらうためには、積極的なお声かけが有効

3

オンライン資格確認は医療DXには欠かせないものであり、歯科医師・歯科衛生士・受付職員が、医療DXを支える一員であると意識することが重要